

こんにちは家畜保健衛生所です！

家保便り 平成29年 1月5日

新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひします。さて、年末の熊本県南関町の発生で、今シーズンの高病原性鳥インフルエンザの発生は7例となります。また、野鳥等でのウイルスの分離は100例を超えています。近隣では兵庫県、京都府、三重県で分離されています。

また春節(1月28日)を迎えるにあたり、特にアジア地域からの人物の移動が盛んになることが見込まれ、より警戒が必要です。

衛生管理を徹底して下さい

関係者以外の立入禁止、農場出入口での消毒の徹底、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底して下さい。

鶏舎に野生動物が侵入できる場所がないか点検を行って下さい。

- ① 防鳥ネットが設置されていない場所はないか
- ② 防鳥ネットに破損箇所はないか
- ③ 鶏舎の壁面に破損はないか
- ④ 壁と屋根の間に隙間はないか

鶏舎の内部及び外部から良く見て下さい。

不具合があればすぐに対処して下さい。

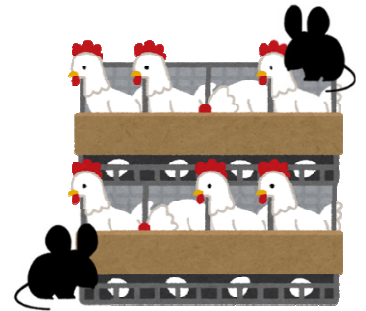
**死亡羽数が増加している、鶏がまとまって死んでいる、
元気のない鶏が多い、産卵率が低下している等、
異常を感じたら、すぐに連絡を！**

〈奈良県家畜保健衛生所〉

業務第一課 0743-59-1700 業務第二課 0745-62-2440

* つながらなければ、県庁守衛室(0742-22-1001)をお願いします。

イエネズミ対策について



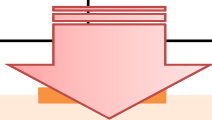
ウイルスを運ぶのは野鳥だけではありません！

過去の鳥インフルエンザ発生農場の中には、鶏舎に穴・亀裂など、野生動物の侵入路が確認された農場も存在します。

特に、**イエネズミ**は鶏舎周辺で生活していますが、野鳥・野鳥の糞に接触することもあります！そうした汚染ネズミによるウイルスの侵入を防ぎましょう！

◆ 鶏舎にいるのは何ネズミですか？

イエネズミの種類	ハツカネズミ	クマネズミ	ドブネズミ
体長(体重g)	6~10cm (約20g)	15~20cm (約200g)	18~26cm (約400g)
動きの特徴	床を走る 狭い所を好む	高所を好み、立 体運動が得意	床を走る 泳ぎが得意
巣	天井裏、壁板の 隙間、梁 (比較的高所)	壁板・パレットの 隙間、入口周辺 (比較的低所)	鶏舎土台下、 糞内、下水、 周辺山林 (低所)



いずれも、鶏舎に**経済的・衛生的**被害をもたらします。

さらに！

病原体・害虫の媒介、
飼料の損失、咬害による漏電

イエネズミがいると、**イタチやテン**がネズミを狙って鶏舎にやってきます。彼らもまたウイルスを持っている可能性があります。ネズミ対策はきちんと行いましょう！！



◆ ラットサインを探しましょう

ラットサインとは。。。

壁・配線の齧り跡、体のこすり跡(黒光りしている)、
足音・鳴き声、糞、ネズミの目撃など

鶏舎にネズミがいる証拠です！



ラットサインを見つけることでネズミの侵入の有無、移動経路、巣を確認でき、殺鼠剤・罠の設置場所の目安になります。

◆ ネズミの駆除

ネズミの駆除を行う際、環境改善・物理的防除・薬剤利用を複合的に行うことで、大きな効果を発揮します。継続が重要です！

環境改善

- 鶏舎に空いた穴・壁の隙間をふさぐ(金網・金ダワシ等)
- 鶏舎周辺の草刈り(周辺環境が変わると動物は警戒する)
- こぼれた餌の掃除
- 鶏舎内の整理整頓(巣の材料になるものを撤去)

物理的防除

- ラットサイン付近に粘着シート・ネズミ捕りによる駆除
- 通り道への消石灰の設置(回避効果・足跡による侵入チェック)
消石灰によってウイルスの持ち込みを防ぎましょう

薬剤利用

- ラットサインを中心に殺鼠剤・忌避剤を設置
ネズミには食後や徘徊後に手や足をなめる習性がある
警戒心が強いネズミは慣れた道以外はめったに通らない
- よく食べる毒餌をつくる(甘いもの・脂っこいもの・穀類)
飼料に混入したり、鶏が誤食しないように注意しましょう
人の匂いが付かないように手袋をして作りましょう

